令和６年度　長岡市三島郡・県央地区中学校新人陸上競技大会要項

１　主 催　　長岡市三島郡中学校長会　　　長岡市三島郡中学校体育連盟　　県央地区中学校体育連盟

２　共　　催　　長岡市教育委員会　　出雲崎町教育委員会 長岡市陸上競技協会

３　主 管 　長岡市三島郡中学校体育連盟陸上競技専門部

４　後　　援　　（公財）長岡市スポーツ協会

５　期 日 　令和６年１０月　２日（水）

６　会 場 　長岡市営陸上競技場 【競技会コード22164009／競技場コード162030】

７　競技種目 男子 13種目　100m　　200m　　400m　　800m　　1500m　　3000m　　110mH　　4×100m

走幅跳　　走高跳　　砲丸投　　棒高跳　　四種競技

　女子 11種目　100m　　200m　　800m　　1500m　　100mH　　4×100m

走幅跳　　走高跳　　砲丸投　　棒高跳　　四種競技

８　参加資格 　長岡市三島郡中学校体育連盟に加盟、令和６年度日本陸連登録している中学校1・2年生

県央地区中学校体育連盟に加盟、令和６年度日本陸連登録している中学校1・2年生

９　出場制限 　（１）出場人数制限は設けない。ただし、リレーは1校1チームとする。

　（２）1人2種目以内。ただし、リレーは除く。

10　競技日程 　代表者会・役員打合せ　8：00　 競技開始 9：00

　開会式（通告のみ）　　8：30 　競技終了 16：00　　閉会式 なし

11　競技方法 （１）競技は2024年日本陸上競技連盟競技規則及び大会要項によって行う。

　　　　　　　（２）各種目とも個人選手権とし、リレーは学校対抗とする。

（３）走幅跳は計測ラインを設ける。走高跳、棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。ただ

　　　　　　　　　　し状況により変更することがある。1位決定の上げ下げは走高跳2ｃｍ、棒高跳5ｃｍと

する。

　・共通走幅跳計測ライン　男子3ｍ80　　女子3ｍ30

　・走高跳男子　120(練習)125,130,135,140,145,150,153 以後3cmきざみ

・走高跳女子　110(練習)115,120,125,130,135,138 以後3cmきざみ

　・棒高跳男女　バーの上げ方は審判員が決定する

（４）トラック競技で同記録、同着の場合はより細かく優劣を判定し次のラウンドの進出者

や順位を決定する。それでも決められない場合は抽選とする。ただし同組の場合は着順

優先とする。また、100ｍでは8番目の記録が２名同記録の場合は9名で決勝を行う。

（3名以上の場合は抽選とする）

（５）１００ｍ以外の種目についてはタイムレース決勝とする。

12　表 彰 （１）リレーの優勝校には優勝杯を授与する。

（２）表彰規定のとおり賞状を授与する。

13　申込方法

【ナンバー登録】

4月の登録以降、追加選手がいる場合は**JAAF-STARTでの陸連登録**と、**アスリートランキングでの**

**追加登録**が必要になる。追加選手がいる場合は、各校に割り振られたナンバーの未登録ナンバー

から使用すること。陸連登録は期間が決められているので、年度初めの資料をよく確認すること。

【選手エントリー】

（１）アスリートランキングによる申し込みとする。ＵＲＬ　<http://www.athleteranking.com/>

（２）記録部から割り振られたＩＤとパスワードでアスリートランキングにログインし、各種目へ

エントリーする。指定されたパスワードは変更せず使用すること。

　　　　　（３）アスリートランキングに審判員の登録をすること。

**陸上競技部設置校は2名、特設陸上競技部設置校は1名の役員とする。**

　　　　　（３）アスリートランキング申込期限

令和６年９月１７日（火） 〆切以後はエントリーできない。

（４）一覧表提出期限

令和６年９月１９日（木）校長印を押した一覧表を各郡市専門部長に提出する。

14　付記　　　（１）選手は所定のアスリートビブスを胸と背につけなければならない。(跳躍種目の競技者は

胸または背でよい)400ｍ以下の腰ナンバー標識は各校で用意する。100ｍは9レーンまで

使用する場合があるので9まで用意すること。800ｍ以上の種目は主催者側で準備する。

　　　　　　　（２）用器具は会場に備え付けのものを使用する。

（３）全天候型競技場につき、スパイクシューズのピンはトラック競技と走高跳以外のフィー

ルド競技は9mm以下、走高跳は12mm以下の平行ピンを使用する。靴に関しては日本陸上

競技連盟競技規則TR5で定められた靴でなければならない。なお、招集所で靴の厚さを

チェックする場合がある。

（４）砲丸投げの練習は、朝の競技場開放の時間のみ本競技場での練習を認める。その際、競技

役員の指示に従うこと。それ以外の時間、場所での練習は認めない。

（５）スタンド芝生内でのスパイクの使用を禁止する。

（６）招集・点呼について

・トラック競技は競技開始15分前、フィールド競技は30分前に招集を完了する。

・招集完了時刻までに役員の点呼をもって完了する。この点呼を受けない選手は競技に

　　　　　　　　　　出場することができない。

・他の競技に出場中でやむを得ない場合は、代理人が点呼を受ける。点呼を受けずに競

　　　　　　　　　　技に出場することはできない。

15　その他　　（１）代表者会・役員打合会は8時より本部前で行う。

（２）役員は7時50分までに受付を完了する。

（３）前年度のリレー優勝校は優勝杯を大会総務に返還する。

（４）選手待機場所については原則以下の通りとする。

西蒲・燕・南蒲・加茂（１００ｍスタート側サイドスタンド）

長岡・三島（バックスタンド下段）※上段はウォーミングアップで使用する。

見附・三条（１００ｍフィニッシュ側サイドスタンド）

◆競技注意事項◆

１　競技は2024年日本陸上競技連盟規則及び大会要項によって行う。

２　走幅跳は計測ラインを設ける。走高跳、棒高跳のバーの上げ方は　次の通りとする。ただし、状況により変

更することがある。１位決定の上げ下げは走高跳２ｃｍ、棒高跳５ｃｍとする。

|  |
| --- |
| ・共通走幅跳計測ライン　　男子 3m80　　女子 3m30  ・共通走高跳　　男子120(練習)125,130,135,140,145,150,153 以後３㎝きざみ  ・四種走高跳　　女子110(練習)115,120,125,130,135,138 以後３㎝きざみ  ・棒高跳男女　バーの上げ方は審判員が決定する |

　　　　　※共通走高跳と四種競技に出場する場合は、共通走高跳の記録を四種競技の記録とする。

３　選手は所定のアスリートビブスを胸と背につけなければならない。跳躍競技の競技者は､胸または背だけで

もよい。

腰ナンバー標識は各校で用意する。ただし８００ｍ以上の種目は主催者側で準備する。

４　招集・点呼について（招集所は設置せず、競技開始場所で招集・点呼をする。）

・トラック競技は競技開始１５分前、フィールド競技は３０分前に競技開始場所で招集をする。

招集完了時刻までに役員の点呼をもって完了する。この点呼を受けない選手は競技に出場すること

ができない。

・他の競技に出場中でやむを得ない場合は、代理人が点呼を受ける。点呼を受けずに競技に出場する

ことはできない。

５　全天候型競技場につき、スパイクシューズのピンは９mm以下（ただし、走高跳は12mm以下）の平行

ピンを使用する。靴に関しては日本陸上競技連盟競技規則TR5で定められた靴でなければならない。

なお、招集所で靴の厚さをチェックする場合がある。

６　各種目とも個人選手権とし、リレーは学校対抗とする。

７　リレーのオーダー用紙はラウンド毎に招集完了時刻の１時間前までに１部、総務に提出する。

８　100m、リレーはタイムレース予選とする。それ以外の種目についてはタイムレース決勝とする。

９　砲丸投げの練習は、朝の競技場開放の時間のみ本競技場での練習を認める。その際、競技役員の指示に従う

こと。それ以外の時間、場所での練習は認めない。